

「洞爺湖有珠山ジオパーク」を 世界ジオパークに

- 第2回 -



企画防災課 ☎74-3004

世界ジオパーク認定 がもたらすもの

洞 爺湖周辺地域エコミュージ
アム推進協議会（伊達市、
洞爺湖町、壮瞥町、豊浦町）で

は、洞爺湖有珠山ジオパークを
ユネスコが支援する「世界ジオ
パーク」の国内加盟第1号とし
て認定されるよう活動を行って
おり、今年の秋にも、その可否
が決まることになっています。

現在、世界ジオパークには、
18カ国57地域が加盟していま
すが、日本ではまだ未加盟です。

加盟することになれば、まず
世界にこの洞爺湖周辺地域がア
ピールでき、昨年のサミットに
続きその宣伝効果は絶大なもの
となり、国内外から多くの人が
訪れる基盤をつくることになり
ます。

また、厳しい審査基準を乗越
え、世界ジオパークに認定され
るということは、洞爺湖有珠山
周辺の地域が、自然環境などの
点で質が高いということになり
子供たちをはじめ町民全体に一
層郷土の誇りを感じさせること
になります。

その結果なかなか気づかない
私達の郷土の豊かさを、町民全



昭和新山と有珠山をバックに進むエスポワール

体で再認識することにつながり、
それが今後の町づくりへと結実
していくこととなります。

ジオパークと 世界遺産

同ジオパークは、世界遺産と
深い関係にあります。世界的
に違つのは、世界遺産が、保護
し次世代に伝えていくことを目
的にしていますが、ジオパーク
は、保護だけでなく、地域の発
展のために活用していくことを
目的にしていることです。

ジオパークを観光の対象とす
る「ジオツーリズム」を通じて
地球を丸ごと楽しむツアー、環

境と健康を結びつけたツアーな
ど多種多彩なツアー企画で、観
光客を呼び込む起爆剤となるこ
とが期待でき、噴火後減少して
いる修学旅行生の回復にも有利
に働くことでしょう。
景気低迷の中、洞爺湖温泉へ
の集客も減り、この状況を乗り
越えていくことは大変な時代に
なっています。

洞爺湖周辺にある地域素材の
組合せや活用が強く求められて
います。
世界ジオパークの認定が、こ
の洞爺湖周辺地域の優位性を、明
らかにしてくれることでしょう。
そしてこの優位性を保持して
いくためには、地道で持続的な
取り組みが必要不可欠なことな
ります。

南 繁美氏の行政相談 委員の退任により、

平成21年4月1日付け
で、谷内和義氏が新たに
総務大臣（鳩山邦夫）
から行政相談委員に委
嘱されるとともに、近
藤利男氏も引き続き再
委嘱されました。
行政相談委員は、役
所と皆さんのパイプ役
です！

皆さんから年金、道
路、河川、郵便、窓口
サービスなど、役所の
業務についての苦情、
要望、意見をお聞きし
て改善を図ります。
相談は、無料で秘密
を守ります。口頭、電
話、手紙で行政相談委

行政相談委員を委嘱 近藤利男氏・谷内和義氏に



谷内和義氏（入江4
区）
洞爺湖町入江190・
163
☎76・3023



員に申し出ください。
行政相談委員
近藤利男氏（洞第1）
洞爺湖町洞爺町35・
2
☎82・5409